

## メキシコ政治情勢（7月）

### 〔概要〕

#### 【内政】

- 3日付エル・フィナンシエロ紙は、大統領支持率等に係る世論調査結果を発表した。ロペス・オブラドール大統領の支持率は、57%（前月比-1%）。
- 10日、野党連合の大統領候補立候補者が13名に絞り込まれた。
- 13日、国家選挙機関（INE）が大統領に選挙関連の言及をしないよう命じた。
- 19日付エル・フィナンシエロ紙は、2024年大統領選挙に向けた世論調査結果を発表した。

#### 【外交】

- 4日、バルセナ外相は実務開始。
- 19日、バルセナ外相がEU・CELAC首脳会合等へ出席した。
- 31日、メキシコ政府はロシア・ウクライナ紛争停止にかかる和平提案及び和平会議への支持を表明した。

#### 【内政】

##### 1 世論調査結果：大統領支持率

3日付エル・フィナンシエロ紙は、大統領支持率等に係る世論調査結果を発表した。ロペス・オブラドール大統領の支持率は、57%（前月比-1%）。

##### (1) 「ロ」大統領の取組を支持するか。

ア 支持する：57%（前回（5月、以下同じ）58%）

イ 支持しない：42%（前回41%）

(2) 「ロ」大統領の取組を支持するか（2018年大統領選挙時「ロ」大統領へ投票したか否か別）

ア 「ロ」大統領に投票した層（調査対象の55%）

（ア）支持する：87%

（イ）支持しない：19%

イ 「ロ」大統領に投票しなかった層（調査対象の45%）

（ア）支持する：12%

（イ）支持しない：80%

##### (3) 最高裁の取組を支持するか。

ア 支持する：53%（前回57%）

イ 支持しない：39%（前回38%）

(4) 大統領によって提案された選挙制度改革(プランB)を無効とした最高裁の決定を支持するか。

ア 支持する：48%

イ 支持しない：42%

(5) 各分野における「ロ」政権の取組を如何に評価するか。

ア 経済

(ア) とても良い、又は良い：34% (前回35%)

(イ) とても悪い、又は悪い：53% (前回51%)

イ 治安対策

(ア) とても良い、又は良い：20% (前回24%)

(イ) とても悪い、又は悪い：68% (前回61%)

ウ 汚職対策

(ア) とても良い、又は良い：36% (前回38%)

(イ) とても悪い、又は悪い：41% (前回36%)

エ 社会給付

(ア) とても良い、又は良い：44% (前回49%)

(イ) とても悪い、又は悪い：37% (前回30%)

(6) 「ロ」大統領の政府の成果に満足しているか。

ア (とても/ある程度) 満足している：46%

イ (全く/ほとんど) 満足していない：53%

(7) 「ロ」大統領はこの国をどれほど変革したか。

ア (とても/ある程度) 変革した：50%

イ (全く/ほとんど) 変革していない：47%

2 野党連合の大統領候補立候補者は7月31日時点で13名。

10日、エレラ野党連合統合委員長は、9日までに届出があった33名のうち13名が次の段階に進む旨発表した。次の段階では各立候補者が7月12日から8月8日までに15万件の署名を集めることが求められる。

3 国家選挙機関(INE)が大統領に選挙関連の言及をしないよう命じた。

野党連合大統領候補立候補者であるガルベス上院議員が「ロ」大統領が、同議員に対して批判的なコメントをしていることがINEの規則に反しているとINEに訴えたことに関して、13日、INEは「ロ」大統領に対し、2024年の選挙及び大統領候補立候補者に関して言及しないよう命じた。また、INEは、7月3日、4日、5日及び7日の定例記者会見の記録のうち「ガ」議員を批判した部分を削除するよう命じた。

#### 4 世論調査結果：大統領選挙

19日、エル・フィナンシエロ紙は、2024年大統領選挙に向けた世論調査結果を発表したところ、概要以下のとおり。

(7月17～18日に、全国の有権者500名に対し電話で調査を実施。誤差±4.4%)

(1) 2024年の大統領選挙における候補が以下の人物であった場合、誰に投票するか。

ア 与党連合(MORENA、PVEM、PT)の候補がシェインバウム氏の場合

(ア) 与党連合(MORENA、PVEM、PT)：44%

(イ) ガルベス上院議員(野党連合(PAN、PRI、PRD))：34%

(ウ) 未定：22%

イ 与党連合(MORENA、PVEM、PT)の候補がエブラル氏の場合

(ア) 与党連合(MORENA、PVEM、PT)：45%

(イ) ガルベス上院議員(野党連合(PAN、PRI、PRD))：34%

(ウ) 未定：21%

ウ 与党連合(MORENA、PVEM、PT)の候補がロペス氏の場合

(ア) 与党連合(MORENA、PVEM、PT)：38%

(イ) ガルベス上院議員(野党連合(PAN、PRI、PRD))：37%

(ウ) 未定：25%

(2) 2024年の大統領選挙における候補が以下の人物であった場合、誰に投票するか。

ア 与党連合(MORENA、PVEM、PT)の候補がシェインバウム氏の場合

(ア) 与党連合(MORENA、PVEM、PT)：41%

(イ) ガルベス上院議員(野党連合(PAN、PRI、PRD))：30%

(ウ) ガルシア・ヌエボレオン州知事：8%

(エ) 未定：21%

イ 与党連合(MORENA、PVEM、PT)の候補がエブラル氏の場合

(ア) 与党連合(MORENA、PVEM、PT)：42%

(イ) ガルベス上院議員(野党連合(PAN、PRI、PRD))：30%

(ウ) ガルシア・ヌエボレオン州知事：9%

(エ) 未定：19%

ウ 与党連合(MORENA、PVEM、PT)の候補がロペス氏の場合

(ア) 与党連合(MORENA、PVEM、PT)：35%

(イ) ガルベス上院議員(野党連合(PAN、PRI、PRD))：30%

(ウ) ガルシア・ヌエボレオン州知事：10%

(エ) 未定：19%

(3) 2024年の大統領選挙についてどう考えるか

ア MORENAが容易に勝利する：23%

イ MORENAが勝利するが接戦になる：33%

- ウ 野党が勝利する：16%
- エ 誰が勝利するかは分からない：24%
- (4) 本日が連邦議会選挙の投票日であった場合、どの政党に投票するか。
  - ア 国民行動党 (PAN)：19%
  - イ 制度的革命党 (PRI)：12%
  - ウ 民主革命党 (PRD)：2%
  - エ 緑の党 (PVEM)：1%
  - オ 労働党 (PT)：3%
  - カ 市民運動 (MC)：6%
  - キ 国民再生運動 (MORENA)：39%
  - ク 無所属：4%
  - ケ 未定：14%

## 【外交】

### 1 バルセナ外相実務開始

4日、バルセナ外相は外務省にて就任スピーチを実施し、フェミニスト外交等の重要性を強調。

### 2 バルセナ外相のEU・CELAC首脳会合等出席

メキシコ外務省のプレスリリースによれば、「バ」外相は、「ロ」大統領の代理として、7月19日にEU・CELAC首脳会合へ参加し、メキシコ的外交活動を強化し、地域及びメキシコの優先プロジェクトへの投資を誘致するための様々な合意及び行動を実現した。「バ」外相は、民主主義の価値、及びルールに基づく国際システムへの尊重を共有する2つの地域間で、率直で開かれた意見交換が行われたと評価した。

### 3 メキシコ政府のロシア・ウクライナ紛争停止にかかる和平提案及び和平会議への支持

31日、メキシコ政府は、ロシア・ウクライナ紛争の停止にかかる和平提案の提示及び8月5日及び6日にサウジアラビアで実施される和平会議（ウクライナに関する第2回安全保障補佐官会合）を支持する旨発表した。

(了)